

このPDFファイルには、令和7年度大分県公立学校教員採用選考試験第2次試験場面指導に関する下記のものが収められています。

ダウンロードの上、該当するページを印刷してください。

内 容	ページ
場面指導について ※記載内容を必ず確認してください。	2
場面指導テーマ用紙 養護教諭	3

令和7年度大分県公立学校教員採用選考試験 第2次試験

模擬授業（場面指導）について

○模擬授業（場面指導）は、下記の事項に留意して行ってください。

1. 受験者は、志望する試験区分教科・科目等の別紙「テーマ用紙」に記載された内容の授業を構想し、模擬授業（場面指導）を行う。ただし、一般選考で併願をしていた場合は、第1次試験で合格した試験区分教科・科目等とする。
　小学校教諭については、「算数」のどちらか一方の模擬授業を行うこととし、模擬授業開始前に選択したテーマ（面積又は分数）を試験委員に告げることとする。
2. 受験者は、上記1の「テーマ用紙」を事前に印刷し、持参すること。
3. 模擬授業（場面指導）の時間は、10分間とする。5分未満であった場合は、減点を行う。10分を過ぎた場合は、試験委員の指示に従うこと。
4. 試験室には黒板、教卓、生徒机があり、黒板には白・黄・赤色のチョークが用意されている。ICT機器、ピアノ等は用意されていないが、使用する想定で模擬授業（場面指導）を行ってもよい。
5. 受験者が試験室に持ち込める物は、A4サイズの「テーマ用紙」1枚（高等学校教諭英語のみテーマ本文と合わせて2枚）と時計（計時機能だけのもの）だけとし、「テーマ用紙」を見ながら模擬授業（場面指導）を行ってもよいこととする。ただし、「テーマ用紙」を教材や教具に見立てて使用することはできない。持ち込んだ「テーマ用紙」は、必ず持ち帰ること。
6. 「テーマ用紙」は、評価の対象としない。
7. 受験者は、試験委員を児童・生徒に見立てて模擬授業（場面指導）を行うが、試験委員を指名して回答させることはできない。ただし、児童・生徒を指名し回答させる想定で模擬授業（場面指導）を行うことはできる。また、机間指導をしてもよいが、試験委員の近くまで行くことはできない。
8. 模擬授業（場面指導）の後に同じ試験室内で面接Iを実施する。面接Iでは、模擬授業（場面指導）に関する内容等、教員として必要な専門性を判断するための質問を行う。

令和7年度大分県公立学校教員採用選考試験 第2次試験 場面指導 テーマ用紙（受験者用）

- このテーマ用紙に記載された内容で場面指導を行ってください。
- このテーマ用紙を場面指導の試験室に持ち込んでください。※試験当日には、配布されません。
- このテーマ用紙（裏面も含む）に場面指導に関することを書き込んでも構いません。

整理番号	試験区分	教科・科目等
58	養護教諭	—
<p>「不安や悩みへ対処」というテーマで、保健指導をしなさい。 (小学校5学年 場面：集団)</p> <p>場面：小学校体育科（保健領域）単元名「心の健康」第5学年1クラス。授業は担任がしているが、授業の中の10分間、「不安や悩みへ対処」の仕方について養護教諭が参加する。</p> <p><u>担任は以下のことを授業ですすめている。</u></p> <p>①アンケートから5年生が抱える不安や悩みを知らせる。 ・勉強、友だち、体のことなどがある。</p> <p>②不安や悩みの対処として児童から「物事を前向きに考える」「相談する」「好きなことをする」等、グループで意見を出し合う場面が終わった後で、 養護教諭からの時間10分とする。→ 場面指導</p> <p>③養護教諭の話の後、まとめは担任が行い、自分の生活を振り返り、実践できることを考えさせる。</p>		